

国際ロータリー第 2640 地区  
世界社会奉仕委員会 御中

堺フェニックス ロータリークラブ

報告者お名前 中野 一郎

## 2008～2009年度 活動報告書

# 世界社会奉仕 (WCS)

見出しの件につき、当クラブで実施したWCS（世界社会奉仕）活動について、下記の通り報告します。

### 1) 活動内容 (実施国・日時・場所・対象等について報告書があれば別紙と記載し添付して下さい)

フィリピンの急激なマングローブ伐採は、近年の地球温暖化、風水害による災害など、多くの自然環境に影響を及ぼしており又、魚介類の減少によりそれによって生計を成り立てている地域住民は、貧困に喘いでいます。このためセブ島の第 3860 地区では長期的に大規模なマングローブ植林プロジェクトを実施しており今年度においても引き続き拡充する為、2640 地区内クラブへの支援要請がございました。

当クラブにおいては有意義なプロジェクトであるとの認識にて、地区ファンドを活用し 184,000 円の支援を現地のマボロロータリークラブを通じておこないました。実際に現地での活動内容を確認、検証すべく 4 月 3 日～7 日の日程にて当クラブより 3 名の参加にてセブ島へと赴き、その様子など視察して参りました。支援金の引渡しについては、3860 地区の直前ガバナーと地元の RC が数クラブ集まるなか、当地区の平原 PDG、小島 PDG の立会いのもと友好夕食会の席にて行いました。

これらの様子は少量ですが、添付資料をご参照ください。

### 2) 活動結果 (反省や今後の目標などもあれば記載して下さい)

マングローブの森の再生には、かなりの時間と費用が要することは実際に現地を視察することにより理解でき、継続性の必要がある活動との認識を持ちました。また 2640 地区内クラブが本年度現地にて支援されたその他の WCS プロジェクトも視察させていただき、フィリピンの抱えている様々な問題も理解することができました。今後においてもクラブ内そして IM 内、地区内に広く理解いただきそしてご支援の協力をお願いいたしたく考えております。

実施したWCS（世界社会奉仕）活動が終了すれば、必ず地区へ活動報告書の提出をお願い致します。また、写真や資料がある場合、出来るだけ添付して下さい。

第 2640 地区 ガバナー事務所 FAX 073-428-2643  
E-Mail [info@rid2640g.org](mailto:info@rid2640g.org)